

歴史の散歩道 (91)

義宣寺と同寺墓地

勝山町内では最も古い寺で、山号は白麓山、曹洞宗である。天正二年（一五七四）北袋に蜂起し平泉寺を焼き討ちして北袋を一時制圧した、一向一揆勢を平定するために遣わされた柴田監物（義宣）は、同五年十一月八日、谷城の戦いで討ち死に。その後、義宣の養子となった柴田勝安は一向一揆を平定し、その菩提を弔うために永平寺十九世祐禪師を開山として袋田町北端の富田（現栄町）に義宣寺を建立した。もちろん当時はまだ勝山三町は形成されていなかったはずである。その位置は、袋田城（勝山城、同八年）が築かれる七里壁上のさらに西方に当たる場所である。なお、勝安も同十一年、柴田勝家と秀吉が雌雄を争った賤ヶ岳合戦で勝家に従って出陣し戦死している。

義宣寺は、かつては禅宗様式の七堂伽藍があったというが、今境内には、本堂のほか開山堂（祐禪師を安置）や鐘楼、地藏堂などが建つ。本堂内には義宣と勝安の位牌が安置され、本堂前には柴田義宣・勝安の自然石の墓碑が建てられ、裏面に傑柴田監物義宣、蘭柴田三左衛門勝成（勝安の法名）墓とある。同寺には、慶長八年（一六〇三）には福井藩主結城秀康から二〇万石を寄進され、門前と地名子が安



写真上は義宣寺本堂
写真右は義宣・勝安の墓碑
義宣寺殿傑山玄英大居士
勝成院殿蘭香宗英大居士
神儀

堵されていた（『越前史略』）。小笠原氏の支配になった以降も、この特権は安堵し続けられ、義宣寺門前は袋田町の一小町として、そば屋、餅屋、土産物屋で賑わったといふ。
当寺はしばしば火災に遭い寺宝はない。寺西方の段丘崖上に同寺の広い墓地があり、代々住職の墓と大きな自然石の五輪塔が見られ、外にも「魯齋泰先生之墓」や旧藩士の墓があり、無縁墓も多く見られる。義宣寺の梵鐘は勝山八景の一つに数えられ、五代藩主信房公の八勝詩歌にも「白麓晚鐘」（『大野郡史』）「秋深白麓禅林峰 落葉紅楓日暮鐘 一百八声耳根浄 含靈自教仏情深」「きくからに、心の塵やきよむらん よしのぶ寺の入相の鐘」と詠まれてい

勝山市文化財保護委員 増田公輔

暑気払う水しぶき

7月4日、成器南幼稚園のプール開きがありました。好天に恵まれたこの日は、朝から気温も上がり、待ちに待った園児たちは、水しぶきを上げて元気にはしゃいでいました。



CONTENTS

- 耐震改修促進計画
- 介護保険料のお知らせ
- えち鉄道開通5周年
- HOT話題

人口の動き

	5月末現在	自然動態				社会動態		6月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出				
男	12,902人	12	15	23	23	12,899人	-3人		
女	14,116人	4	9	27	27	14,111人	-5人		
合計	27,018人	16	24	50	50	27,010人	-8人		
世帯数	8,374世帯					8,365世帯	-9世帯		

▼今月7日から9日まで「北海道洞爺湖サミット」が開催されました。世界経済、環境問題、アフリカの発展など直面する課題が多い中で、特に、「地球温暖化」については、一刻の猶予もなく、とても大きく取り上げられました。▼市では6月にマイバッグ実態調査を行いました。結果は、58%のかがマイバッグ持参で買い物に來られました。▼小さなことも知れませんが、マイバッグ運動は私たち一人ひとりができることであり、この積み重ねが地球温暖化防止につながります。ご理解とご協力をお願いします。



交通事故発生状況 ※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成20年6月末	前年比
総件数	233件	-24
人身事故 (うち高齢者)	29件 (4)	-16 (-11)
死者 (うち高齢者)	1人 (1)	-1 (0)
傷者	30人	-22
物損事故	204件	-8

7月の納税

- 固定資産税▶2期
- 国民健康保険税▶1期 (全納)
- 納期限▶7月31日 (木)
- 口座振替▶7月25日 (金)

広告のお申し込みは 秘書・広報課まで